

緑のボランティア通信

2010.11.1

No.12

2010 花と緑の交流会 開催

第4回かわさき 花と緑の活動団体交流会

企画運営 花と緑の交流会実行委員会
主催 (財)川崎市公園緑地協会
共催 川崎市
日時 平成22年11月28日(日)
会場 川崎市高津市民館(ノクティ2)
12階 大会議室他
JR南武線・武蔵溝ノ口駅前



川崎市において緑地の保全や緑化推進活動をされている皆様の交流会が開催されます。
現在、緑の活動団体、公園管理運営協議会、公園緑地愛護会など、約1,200団体、約15,000人の方々が緑化推進活動や公園緑地等の維持管理活動を続けています。

今回、前記の団体から、独自の取り組みについての発表や交流等を行い、団体間のスキルアップを図る一方、新たに活動を始めようとする方々への情報提供を目的に開催いたします。

内容 パネル展示・活動報告・クラフトコーナー・試飲コーナー等

メイン講演では、「まんが日本昔話」の語りでおなじみの常田富士男ときたふしおさんをお招きし、昔話にでてくる花や緑のお話を聞いて、交流を深めたいと思っております。

主な内容

第4回かわさき花と緑の活動団体交流会	1
「2010花と緑の交流会」開催	
皆さんの活動を紹介します	2
協会ニュース	2
こども黄緑クラス 等々力公園でボランティア講座	
活動団体に登録しませんか！ 図書・園芸用具などの貸出し	
雑学	4
花と緑に関するQ&A	4



皆さんの活躍を紹介します

津田山緑地里山の会 活動場所:高津区久地緑地

川崎市の特別緑地保全地域に指定された久地緑地の保全、里山再生に取り組む緑の活動団体の皆さんを紹介いたします。

活動場所は、南武線の津田山駅で下車し、東山側にある閑静な住宅街の坂の上にあり、そこが自然林が繁茂する8.156㎡の津田山緑地です。

この緑地は、斜面地が大半を占めますが、湧水を持つ環境には鳥や小動物・昆虫が集まる、まさに生物多様な恵みを感じさせる自然のオアシスです。

2002年4月から活動を始め、今では22名の会員が第1土曜に集い、緑地の草刈りや雌竹の刈り取り、葛の抜根、雑木林の間伐や植樹など、今年のあの猛暑の中でも行われていました。また、この自然の恵みを活かしての椎茸やウド、タラの芽の栽培も楽しみの一つで、作業の合間の語らいにも明るい笑いが緑地に響きます。

9月には、協会主催の里山ボランティア育成講座(入門編)の3回目の会場として、親子で楽しむ講座のご協力を頂きました。

講座では、下草刈やシュロの伐採を行い、シュロの葉を使ったヘビのクラフト作りや湧水が流れる沢の生き物の観察なども行われ、ヘビトノボの幼虫や貴重なサワガニなどを見つけることができ、緑地の素晴らしさと会の皆様の暖かさに触れることができました。

住宅地に残されたこの素晴らしい緑地に、静かに訪れることをお勧めします。



協会ニュース

こども黄緑クラブ

秋の「こども体験教室」 11月6日(土)開催

冬花壇の植替えと落ち葉や押し花を使った
こども花壇と紙すき

自然の中で思いっきり体を動かし、豊かなふらさと川崎を体験します。

会場：川崎市緑化センター

対象：市内在住の在学の小学3年生から中学生

申込み：往復はがきに〒・住所・氏名・学校名学年

・電話番号・保護者氏名を明記して、

(財)川崎市公園緑地協会までお送りください。



夏の教室「虫むし博士」

「等々カ公園」でボランティア体験学習講座

この講座はボランティア市民活動入門講座として市民活動センター等の主催で行われ、当協会として中学生ボランティアを対象に等々カ公園にて花壇の雑草取りや花殻つみ等の花壇管理の体験（7月22日）や、セミのぬけ殻調査（同月29日）の2講座を行いました。

花壇管理体験は、日頃、ボランティアとして活動している花九会の皆さんの指導の下、「ふるさとの森」の花壇で行われ、猛暑にもめげず、花殻摘みやホーチュラカのさし芽を行いました。参加者からは花壇管理の苦勞を知り、一層花への愛着を感じたという声がありました。

一方、セミのぬけ殻調査は、ぬけ殻を集め種類別に分けました。ぬけ殻の種類と数から、年ごとの自然環境の変化を知る格好の資料となります。

今年は、生物多様性の年でもあり、中学生ボランティアにとって自然界に生息する多様な生物の存在を見つめ直すきっかけになったにちがいありません。



花壇管理体験(花がら摘み)



セミのぬけ殻調査

緑の活動団体に登録しませんか！

川崎市では、花壇づくりなどの花と緑の豊かなまちづくりを進めている団体を緑の活動団体として支援しています。対象となる団体は、町内会、商店会、学校、サークルなどで公開性の高い場所に植樹、花壇作り、プランター等により緑化を行い、年間を通じて維持管理を行う団体や下草刈り等の緑地保全活動を行う5人以上の団体です。団体例：〇〇町園芸部、〇〇商店会緑化部、〇〇ガーデニングクラブなど

登録すると

登録決定された団体は、各団体の活動内容に応じて活動の一部について助成金を受けることができます。また、情報の提供を受けることができます。

助成金の用途

緑化資材、園芸用品、花苗、種子等の購入、会議室の費用、会報の費用、講師謝礼等。＜但し食事代（活動に係る水分補給としてのお茶等は除く）、交通費等には使用できません。＞



図書・園芸用具などの貸出し

当協会では、緑の活動団体の皆様方に、緑化活動を行う上で参考となる花や緑関係の図書・ビデオや園芸用具などの貸出しを行っております。

なお、ご利用いただく場合には、事前連絡が必要です。貸出し期限は、原則2週間とさせていただき、使用期限までに返却をお願いしております。

貸出し図書：NHK趣味の園芸・家庭園芸栽培大百科・山野草 等
ビデオ：緑化樹木(虫害編) 他
DVD：里山・ヒトと自然が共に生きる 他
園芸用具：移植コテ・クワ・スキ・ノコ 等



お問合せ (財)川崎市公園緑地協会 緑の活動支援課 までお問合せください。

ミョウガ（茗荷）

ミョウガを食べると、物忘れがはげしくなる？

釈迦の弟子、周梨槃特（スリハンドク）は、仏道に優れている反面、なぜか自分の名前を忘れてしまうことから、釈迦は、周梨槃特の首に名札をかけさせますが、それすら忘れ死ぬまで自分の名前を覚えられなかったそうです。

周梨槃特の死後、彼のお墓に見慣れぬ草が生えていたことから、それが自分の名前を荷（にな）っているということから、「茗荷（みょうが）」と名づけられたという謂れがあります。



ミョウガの花

ミョウガを食べると、物忘れがなくなる？

ミョウガの薬効としては精油成分（アルファピネン）の刺激が脳皮質に作用し、頭をシャキッとさせ、芳香と風味は、夏バテ解消・食欲増進に。

また発汗・呼吸・血液循環などの機能促進効果もみられ、腰痛・肩こり・リウマチ・神経痛にも効果があり、患部への湿布や入浴剤として用いられているそうです。

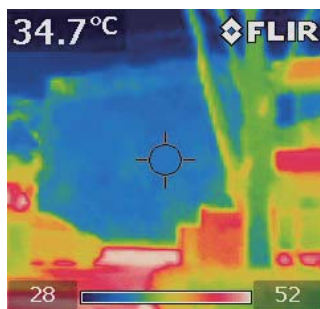
ホルモンのバランスを整える効果としては、女性の冷え性や冷えからくる腰痛・腹痛にもよろしいとか。

サーモグラフィー

建物とゴーヤカーテンの温度差

今年の夏は、連日35℃を越す猛暑日が続き、過去にない異常気象となりました。

この写真は、8月下旬にサーモグラフィーで観測したもので、ゴーヤのカーテン部分と建物や車の温度差を色で感知したものです。



サーモグラフィーによる測定



公園緑地協会のゴーヤのカーテン

サーモグラフィーによると、最も暑い部分は駐車場のコンクリートが52℃、次いで建物と車がオレンジ色と暑さが目立ちます。

しかし、ゴーヤのカーテンを見ると一面青く温度は34.7℃とゴーヤの葉が建物を覆っていることがわかります。

建物とゴーヤのカーテン部分の温度差は何と24℃という測定結果が見られました。この結果からも、ゴーヤのカーテンによる省エネ効果には驚きです。是非皆様も、来年のゴーヤのカーテンに挑戦し、涼しい夏と栄養満点のゴーヤ料理をお楽しみください。

花と緑に関するQ & A



Q

ブナ科の木の実で硬い皮を持つ種子の「ドングリ」は、樹種により2年かかって実るものがありますが、次のどれでしょうか。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1 コナラ | 2 シラカシ | 3 マテバシイ |
| 4 ミズナラ | 5 カシワ | |

A

解説：たいていの植物は、花が咲いて受粉して、その年のうちに実をつけますが、ドングリができる樹種で、マテバシイやクヌギは、実がつくまでに2年かかります。1年目のドングリの赤ちゃんと、越冬した2年目のドングリが枝に一緒についています。

※答：3ページのすみに記載